

# 平塚駅周辺の駐輪対策について（案）

平成21年9月

平 塚 市

## 目 次

1	はじめに	1
2	平塚駅周辺における自転車・バイクの現状	2
3	駅周辺の駐輪対策を実施していくうえで	8
4	自転車等駐車場整備の考え方	10
5	自転車利用に関するその他の課題	15

## 1 はじめに

自転車は、安価で手軽に利用できることから、通勤・通学や買物、レジャーなど様々な目的に利用され、市民生活に重要な役割を果たしています。特に本市では、市街地の大部分が平坦で高低差が少なく自転車が走行しやすいこともあり、日常生活に非常に多くの自転車が利用されています。

また、本市は、鉄道駅が JR 平塚駅の 1 駅しかなく、市外への通勤・通学者の多くが JR 平塚駅を利用しており、そこまでのアクセスとして多くの自転車等が使われています。

そのため、駐車場所の不足や利用マナーの欠如などもあり、大量の自転車が路上に放置され、平塚駅周辺の駅前広場、道路上に置かれている自転車等により、高齢者、小さな子どもや身体に障がいのある人をはじめとした歩行者の通行が妨げられているほか、防災活動の障害、盗難の誘発、都市の美観を損なう等多くの問題が生じています。

このことから、本市では、昭和 58 年に「平塚市自転車の放置防止に関する条例」を制定し、放置自転車の撤去や大型店舗等に対する自転車駐車場設置の義務付けなどの対策に取り組むとともに、放置自転車防止の啓発活動や自転車等の駐車場の整備を進めてきました。

しかしながら、JR平塚駅周辺の自転車放置禁止区域内には、依然として放置自転車が見られ、問題の抜本的な解決には至っていません。これは、自転車等駐車場などの利用環境の整備が遅れていることや自転車の価格が安く、手軽に利用できることなどから、自転車利用者の責任感やマナー・ルールを守る意識が低いことが原因として考えられます。

今後、自転車は、地球温暖化や大気汚染など地球規模で進行している環境問題や運動不足による体力低下、生活習慣病などの健康問題への対応などのほか、中心市街地に自転車等駐車場の整備を進めることにより、放置自転車等の解消や回遊性や賑わいの創出に一定の効果が期待されることから、これまで以上にその利用促進が求められるものと考えます。

自転車の利用促進に伴って、放置自転車による問題がこれ以上拡大しないよう、また自転車のより使いやすい環境を整えるなど、早急に駅周辺の駐輪対策を講ずることが重要です。そこで、西口再開発用地の活用などを図りながら自転車等駐車場を整備するとともに、自転車利用マナーの向上や放置自転車の徹底撤取に取り組むなど、ハード・ソフト両面からの対策を講じていくことが必要となるものと考えます。

## 2 平塚駅周辺における自転車・バイクの現状

自転車は環境にやさしく、便利な交通手段として、平塚市でも多くの方に利用されていますが、利用者の増加に伴う自転車の放置により、交通安全上、景観上など様々な問題が生じています。

平塚駅周辺の自転車・バイクの利用台数は、駅北口では、有料・無料自転車・バイク駐車場の 10,079 台、放置された状態の自転車・バイク分 1,650 台を合わせると 11,729 台の自転車・バイクの利用があります。(表 1 及び図 1 参照)

特に、駅前大通り線の歩道上は常時 2 重・3 重の状態です。自転車の通行はもとより歩行者が歩道の端を通行しなければならない状態になっています。また、パールロードや公園通りの歩道上にも自転車が多数放置されています。

一方、駅南口では、有料自転車・バイク駐車場の 2,444 台、有料自転車駐車場の定期待ちや放置された状態の自転車・バイク分 500 台を合わせると 2,944 台の利用が想定されます。(表 2 及び図 2 参照)

中でも、平塚信用金庫・郵便局周辺やエキスト湘南・マクドナルド周辺に、主に買物客と思われる自転車が歩道上に置かれている状態が慢性的に続いています。

平塚市では駅周辺に自転車放置禁止区域を指定し、年間 5,500 台以上の放置禁止区域内にある自転車を撤去するなどの対策を実施していますが、収容する自転車駐車場の絶対的な不足もあり、なかなか放置自転車の解消に至っていないのが現状です。



紅谷町パールロードの放置自転車

平塚駅南口周辺の放置自転車



表 1 平塚駅北口自転車駐車場等の状況（平成 20 年 10 月）

駐 車 場 名	自転車	バイク	備 考
駅北口自転車駐車場	732 台		有料
紅谷町自転車駐車場	311 台		有料
ラスカバイク・自転車駐車場	708 台	70 台	有料
錦町自転車駐車場	311 台	90 台	有料
宝町自転車駐車場	650 台	100 台	
駅前大通り線自転車駐車場	1,500 台	500 台	
錦町第 2 自転車駐車場	100 台		
錦町公園南自転車駐車場	450 台	150 台	
西口臨時自転車駐車場	1,100 台		
西口バイク・自転車駐車場	1,500 台	696 台	バイクのみ有料
西口東地暫定自転車駐車場	1,000 台	111 台	
放置自転車	1,400 台	250 台	
合 計	9,762 台	1,967 台	

表 2 平塚駅南口自転車駐車場等の状況（平成 20 年 10 月）

駐 車 場 名	自転車	バイク	備 考
平塚駅南口広場自転車駐車場	204 台		有料
平塚駅八重咲町自転車駐車場	397 台	91 台	有料
平塚駅桃浜自転車駐車場	429 台	113 台	有料
代官町第 1 自転車駐車場	221 台		有料
代官町第 2 自転車駐車場	230 台		有料
八重咲町公園第 1 自転車駐車場	427 台		有料
八重咲町公園第 2 自転車駐車場	38 台	136 台	有料
八重咲町公園第 3 自転車駐車場	158 台		有料
放置自転車・定期待ち	500 台		
合 計	2,604 台	340 台	

図 1 平塚駅北口自転車等駐車場現況図



図2 平塚駅南口自転車等駐車場現況図



## 自転車等駐車場ごとの現況

平塚駅西口東地は、暫定の無料自転車駐車場及び有料のバイク駐車場になっており、通常はほぼ満車の状態です。

平塚駅西口中地は、開発公社が整備・管理をしている無料自転車駐車場及び有料のバイク駐車場になっており、通常はほぼ満車の状態です。

平塚駅西口西地は、無料自転車駐車場になっており、通常はほぼ満車の状態です。

駅前大通り線には、無料自転車・バイク駐車場がありますが、2重3重の状態です。歩行者の通行に重大な支障が生じています。

錦町第2・錦町公園南には、無料の自転車・バイク駐車場があり、通常はほぼ満車の状態です。

宝町には、無料の自転車・バイク駐車場が2か所あり、通常はほぼ満車の状態です。

平塚駅北口の有料自転車・バイク駐車場は、4か所あり、開発公社等が整備・管理をしていますが、紅谷町自転車駐車場と錦町自転車駐車場を除いて、通常はほぼ満車の状態です。

平塚駅南口周辺については、自転車駐車場整備センターが整備・管理している有料自転車駐車場が8か所あり、代官町第2自転車駐車場を除いて、通常はほぼ満車の状態です。

表 3 駅周辺の 1 日あたりの放置自転車台数の推移（毎年 10 月調査）

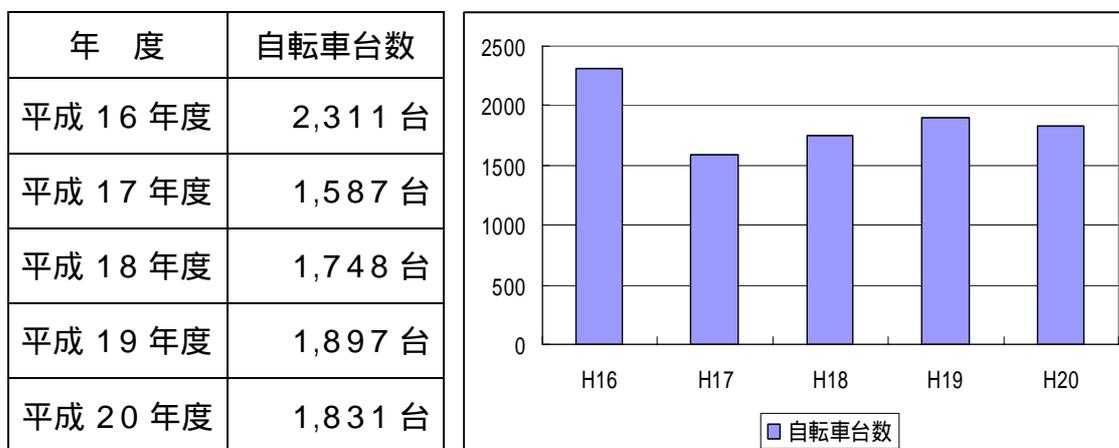
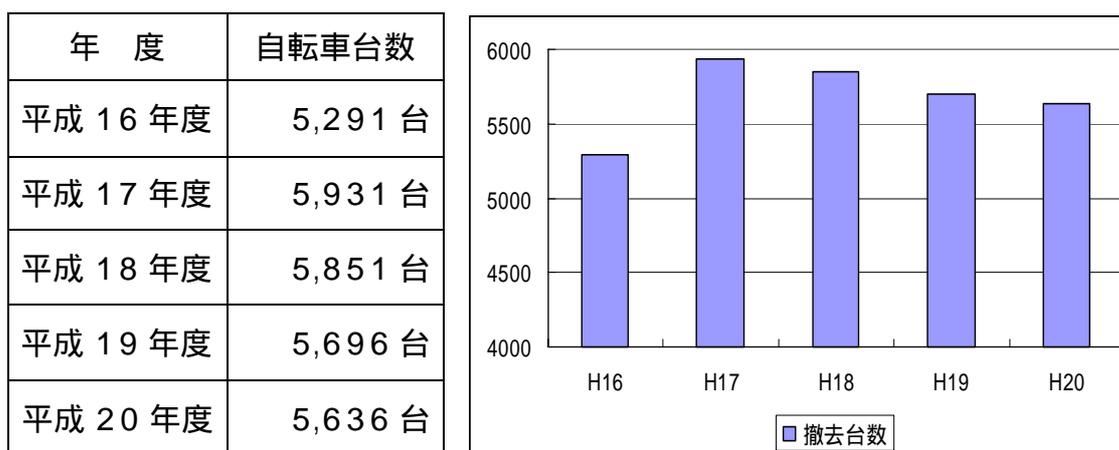


表 4 放置自転車年間撤去台数の推移



### 3 駅周辺の駐輪対策を実施していくうえで

駅周辺の駐輪対策を実施していくうえでは、今後、環境問題や健康問題への対応など、自転車利用はますます増大していくことが見込まれることから、放置自転車による問題がこれ以上拡大しないよう、ソフト・ハードの両面から放置自転車解消に向けた方策を講ずる必要があります。

具体的には、現在放置されている自転車の収容場所を確保するとともに、自転車は決められた場所に駐車するなど、自転車に乗るときの最低限のマナーの向上を図っていきます。それでも自転車を放置する場合には、放置自転車撤去を徹底するという「自転車等駐車場の整備」、「自転車利用マナーの向上」、「放置自転車の撤去徹底」の3点を基本として、放置自転車の解消に努め、良好な歩行環境や防災活動の障害除去、盗難の防止、都市の美観確保などに対応していきます。

#### 自転車等 駐車場の 整備



##### 自転車等駐車場の新設

平塚駅西口周辺を中心に新たな自転車等駐車場の整備します。

##### 既設自転車等駐車場の立体化

既に整備されている自転車等駐車場などの立体化を図ります。

##### 既存施設の活用

既存施設の転用や道路空間の利用などによる自転車等駐車場整備について検討します。

##### 自転車等駐車場整備費補助金の新設

民間の自転車等駐車場の設置を促すため、自転車駐車場整備に関する補助制度を創設します。

## 自転車 利用マナー の向上



### 放置自転車等クリーンキャンペーンの実施

様々な機会を捉えて、関係機関・団体の協力を得ながら、自転車利用のマナーアップキャンペーンをより積極的に実施します。

### 交通安全教室の実施

幼いうちから自転車利用に関するルールの遵守やマナーの向上を図るため、小学校等で実施している交通安全教室のさらなる充実を図ります。

### 市内中・高校生への周知徹底

自転車の利用機会の多い中・高校生に放置自転車防止に関するチラシを配布するなど、自転車駐車場の利用等について、より一層の周知を図ります。

## 放置 自転車の 撤去徹底



### 自転車放置禁止区域の周知

自転車放置禁止区域の周知看板の新設や既設看板の設置箇所の見直しなどにより、さらなる自転車放置禁止区域の周知徹底を図ります。

### 自転車放置禁止区域内の放置自転車の撤去徹底

自転車放置禁止区域内に駐車している自転車について、撤去の徹底を図ります。撤去徹底にあたっては、放置自転車の即時撤去も検討します。さらに新たな保管場所の確保についても、合わせて検討します。

### 放置自転車保管料の徴収

自転車放置禁止区域の周知や放置自転車の撤去徹底と合わせ、放置自転車保管料の徴収ができるよう関係条例の制定に向け、検討を行います。

## 4 自転車等駐車場整備の考え方

放置自転車の解消に向け、「自転車等駐車場の整備」、「自転車利用マナーの向上」、「放置自転車の撤去徹底」の3点から、その方策を進めていきますが、その中で最も重要となるものが「自転車等駐車場の整備」です。

自転車等駐車場の整備を進めることで、放置自転車の撤去徹底も図れるとともに、自転車利用マナーの向上に向けた取組みもいかされるものと考えます。

また、平塚市の犯罪発生状況を見てみますと、1年間に約1,000件の自転車盗と約400件のバイク盗が発生しており、これだけで平塚市で発生した犯罪の約1/3を占めています。このような面からも自転車等駐車場を整備することで、より安心して自転車等を利用できる環境も整うものと考えます。

そこで、以下の考え方のもと、自転車等駐車場の整備を進めていきます。

なお、自転車等駐車場の整備にあたっては、市が直接施工する以外にも、本市の厳しい財政状況を鑑み、市有地等を貸与し、事業者自ら資金を調達して施設を建設し、自転車等駐車場利用料金により維持管理及び運営を一体として行うとともに、合わせて建設資金を回収する方式も検討します。

また、駅西口中地の西口バイク・自転車駐車場については、同地の整備が行われるまでの間、自転車も有料化を図り、引続き使用します。

<p>平塚駅西口東地</p> <p>供用開始目標 平成22年度中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西口東地は、買い物客などの一時利用も含めた2層3段の有料自転車・バイク駐車場として整備します。</li> <li>・自転車ラック等を活用し、自転車駐車台数概ね3,000台、バイク駐車台数概ね800台程度を見込みます。</li> </ul>	<p>現況</p> 
<p>平塚駅西口西地</p> <p>供用開始目標 平成23年度中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西口西地は、西口東地自転車駐車場整備後、有料自転車駐車場として整備します。</li> <li>・駐車台数は、概ね2,300台程度を見込みます。</li> </ul>	<p>現況</p> 

<p>駅前大通り線</p> <p>供用開始目標 平成 22 年度中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前大通り線は、東地自転車駐車場整備後、景観に配慮しながら、自転車ラック等の活用などにより、自転車のみの一列駐輪とし、有料化を図ります。</li> <li>・駐車台数は、概ね 1,060 台程度を見込みます。</li> <li>・既存施設の活用や民間自転車駐車場整備などの進捗状況により、将来的には段階的に廃止します。</li> </ul>	<p>現況</p> 
---	--	--

<p>錦町公園南</p> <p>供用開始目標 平成 23 年度中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・錦町公園南は、大型バイクも含めた有料バイク駐車場に転換します。</li> <li>・有料化にあたっては、サイクルポート等の整備をします。</li> <li>・駐車台数は、概ね 300 台程度を見込みます。</li> </ul>	<p>現況</p> 
--	---	---

<p>錦町第 2</p> <p>供用開始目標 平成 23 年度中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・錦町第 2 は、有料自転車駐車場とします。</li> <li>・有料化にあたっては、自転車ラック等の整備をします。</li> <li>・駐車台数は、概ね 80 台程度を見込みます。</li> </ul>	<p>現況</p> 
--	---	--

<p>宝町</p> <p>供用開始目標 平成 23 年度中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宝町は、有料自転車・バイク駐車場とします。</li> <li>・有料化にあたっては、自転車ラック等の整備をします。</li> <li>・駐車台数は、自転車概ね 600 台、バイク概ね 80 台程度を見込みます。</li> </ul>	<p>現況</p> 
---------------------------------------	--	--

<p>平塚駅南口周辺</p> <p>供用開始目標 平成 23 年度中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南口周辺は、八重咲町公園第 1 などを候補に、既存の有料自転車等駐車場の立体化を進めます。</li> <li>・立体化等により、概ね 500 台程度の駐車台数の増設を図ります。</li> <li>・増設分の一部は、一時利用のための自転車駐車場とします。</li> </ul>	<p>現況</p> 
--	---	---

<p>その他既存施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路空間や既存施設の利用について、社会実験などの実施も視野に入れ、庁内の各部局と警察、商業関係者などの関係団体とで、買物客などの一時利用も含め、当該施設が自転車駐車場として利用が可能かどうか検討します。</li> </ul>	<p>豊島区の路上自転車駐車場</p> 
----------------	--	--

<p>民間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車駐車場整備に係る補助制度を創設し、民間の自転車駐車場整備を促します。</li> <li>・補助制度の創設にあたっては、特に自転車駐車場の不足が懸念される平塚駅北口東側については、より自転車駐車場の整備を促す方策を検討します。</li> </ul>	<p>相模原市の民間自転車駐車場</p> 
-----------	--	---

平塚駅周辺自転車等駐車場整備関係工程表

項目	21年度		22年度		23年度	
	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
西口東地	自転車等駐車場設計・建設・利用受付			● 供用開始		
西口西地			自転車駐車場設計・建設・利用受付		● 供用開始	
駅前大通り線	自転車駐車場設計・建設・利用受付			● 供用開始		
錦町公園南 錦町第2			自転車等駐車場設計・建設・利用受付		● 供用開始	
宝町			自転車等駐車場設計・建設・利用受付		● 供用開始	
平塚駅南口 周辺		自転車駐車場設計・建設・利用受付 (完成した自転車駐車場から順次供用開始をする。)			● 供用開始	
その他既存施設	庁内各部局と関係団体との協議 (協議が整った段階で建設・供用開始をする。)					
民間(補助制度)	補助制度の検討	● 制度創設				

平塚駅周辺自転車駐車場等整備後の状況（見込み）

駅北側

駐 車 場 名		自転車	バイク	備考
駅北口自転車駐車場		732台		有料
紅谷町自転車駐車場		311台		有料
ラスカバイク・自転車駐車場		708台	70台	有料
錦町自転車駐車場		311台	90台	有料
宝町自転車駐車場		600台	80台	有料
駅前大通り線自転車駐車場		1,060台		有料
錦町第2自転車駐車場		80台		有料
錦町公園南バイク駐車場			300台	有料
西口西地自転車駐車場		2,300台		有料
西口東地自転車・バイク駐車場		3,000台	800台	有料
自転車等駐車場台数計（A）		9,102台	1,340台	
現行の駅周辺の自転車等の台数（B）		9,762台	1,967台	
（A） - （B）		660台	627台	
対応策	既存施設の活用	290台	627台	有料
	民間駐車場の利用	370台		有料

駅南側

駐 車 場 名		自転車	バイク	備考
平塚駅南口広場自転車駐車場		326台		有料
平塚駅八重咲町自転車駐車場		397台	91台	有料
平塚駅桃浜自転車駐車場		429台	113台	有料
代官町第1自転車駐車場		353台		有料
代官町第2自転車駐車場		230台		有料
八重咲町公園第1自転車駐車場		694台		有料
八重咲町公園第2自転車駐車場		38台	136台	有料
八重咲町公園第3自転車駐車場		158台		有料
自転車等駐車場台数計（A）		2,625台	340台	
現行の駅周辺の自転車等の台数（B）		2,604台	340台	
（A） - （B）		21台	0台	

## 5 自転車利用に関するその他の課題

近年、地球温暖化問題などの環境問題や健康への関心が高まる中、市民一人一人の生活における現在のライフスタイルや考え方も見直され、自転車の持つ省エネルギーや健康維持といった機能に注目が集まり、より一層の自転車の利用が加速されるものと思われます。

今後の自転車利用の拡大が予想される中、自転車の安全利用も含め、様々な課題を検討していく必要があるものと考えます。

### 自転車の安全利用

平成 20 年中の平塚市における自転車に関係する交通事故件数は、523 件で、これは全交通事故件数の 30.2%にあたります。

自転車を安心して、安全に利用するためには、ソフト・ハードの両面からの安全対策を推進していく必要があるものと考えます。

そのためには、交通安全教室や交通安全キャンペーンなどさらに充実し、これらを通じて「自転車安全利用五則」など自転車利用者に対し交通ルールやマナーの遵守を訴えるとともに、警察や道路管理者などと連携を図りながら、自転車と歩行者・自動車の安全性、快適性を高めるため、自転車の走行空間の整備を進めます。

### レンタサイクルの活用

レンタサイクル事業は、これまで行楽地を中心に観光やスポーツに利用されてきました。しかしながら、近年、放置自転車問題を解決するための新たな施策として、都市内で通勤、通学あるいは業務、買い物等に利用される「都市型レンタサイクル事業」が注目されています。

現在平塚市では、平塚駅西口北側で（財）平塚市開発公社により 360 台のレンタサイクル事業が行われていますが、平塚駅南口へのレンタサイクル事業の拡大も視野に入れながら、通勤、通学等に加え、まちなか観光の要素も入れた「平塚型のレンタサイクル事業」を検討します。

### サイクル&バスライドの推進

サイクル&バスライドは、市街地の外縁部において自動車利用からバス利用へ誘導させるため、バス停の付近に自転車駐車を整備するなどにより、バス利用者の利便性を向上させる施策です。

現在平塚市にはバス停付近の自転車駐車が6か所整備されており、421台の自転車が収容できます。

サイクル&バスライド事業の推進にあたっては、自転車利用環境の向上やバス利用促進の観点から、駅周辺の自転車駐車場整備後の状況などを見ながら、利用者ニーズや中心市街地への過度な自転車の流入防止への効果なども勘案し、検討します。

#### バス停付近の自転車駐車場の一覧

自転車等駐車場名	収容台数
しののめ橋自転車・バイク駐車場（纏地区）	138台
あずま橋自転車・バイク駐車場（豊田本郷地区）	103台
鈴川自転車・バイク駐車場（寺田縄地区）	100台
水神橋駐輪場（入野地区）	20台
長持駐輪場（長持地区）	20台
南金目駐輪場（南金目地区）	40台
合 計	421台

守ろうね！ 自転車に乗るときのルール

# 自転車安全利用五則

**① 自転車は、車道が原則  
歩道は例外**



●自転車は『(軽)車両』です。車道を通行しましょう。

※「自転車及び歩行者専用」の標識がある歩道は自転車でも通行することができます。

**② 車道は左側を通行**



●車道の左側を通行し、右後ろからくる車にも注意しましょう。

**③ 歩道は歩行者優先で  
車道寄りを徐行**



●歩道を通行するときは、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。

**④ 安全ルールを守る**

- 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止



- 夜間はライトを点灯



●ライトのほか、自転車の側面に反射材をつけましょう。

**⑤ 子どもはヘルメットを着用**



●子どもが自転車に乗るときや、子どもを補助いす等に同乗させるときは、安全確保のために保護者が積極的にヘルメットを着用させましょう。

**○ 交差点での信号遵守・安全確認**



●交差点では必ず一時停止をし、車両の有無や動きをしっかりと確認しましょう。

神奈川県警察